

「EV充電サービス「プライブ」を用いたEV車普及への取組み」

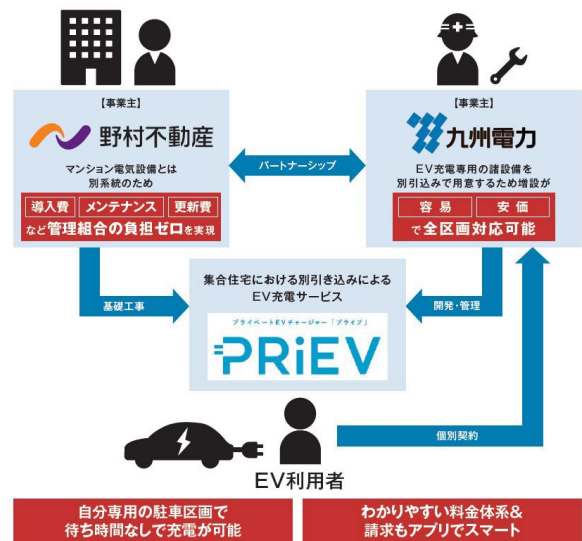
※野村不動産株式会社、九州電力株式会社の共同受賞

【概要】

分譲集合住宅においてEVを充電できる区画が少ない現状を踏まえ、充電設備をマンションの電気設備とは別系統及び低圧電力で引き込むことにより、高まるEV需要に応えるサービス。初期費用を抑えられる低圧引込に加え、充電器は利用者との個別契約で管理費負担ゼロを実現。さらに、将来の需要増を見越して導入時に増設計画まで立案。増設も容易に対応。

< EV 充電サービス「プライブ」を用いた EV 車普及への取組み_仕組み図 >

- ◆ 共用の電気設備を使わないため **マンション側の (管理組合/非EV保有者) 負担ゼロ**
- ◆ 将来の需要増を見越して工事が簡単な低圧引込を採用し、ノウハウを持った九州電力が行うことで **容易で安価に台数を増やせる**
- ◆ **専有区画での充電を可能**にし、操作や請求も利用者にも分かりやすい **アプリで完結**



< 充電設備の増設フロー >

引渡後の設備増設についても当初から計画することで、引渡段階では設備コストを抑え、**将来無理なく全区画EV対応できるスキーム**を実現。

